

富幕山山行

9月20日(水)

登山グループ 井戸良江

今回の富幕山山行は参加者 21 名だった。残暑が厳しく、とにかく暑すぎて汗だくの山行となった。

只木登山口から登山開始。まだ青いミカン畑を見ながら林道を登り、幡教寺跡から本格的な登りとなる。途中でツチアケビの大きな塊に出合い感動した。ワレモコウ、ホトトギスにも出会ったが、その他の花は少なかった。



登山途中で一服

山頂からの眺望は曇りでいまいち、富士山も雲の中で見えない。それでも浜名湖は見る事ができた。今度は天気の良い日に登りたい山だ。下りは歩きやすい登山道で良かった。全員が無事に風越峠登山口に到着できた。



山頂展望台下でくつろぐ一行

懇親会 BBQ

10月5日(木) 9時30分～

事務局 柿元章吾

コロナ禍で自粛していた懇親会がようやく復活した。今回は、可児市久々利にある里山「我田の森」をお借りして行った。

薄曇りで、暑くなく快適な気候。よく整備され、広々とした芝生広場。開



さあ! 焼くぞ、焼くぞ!

放的で上々の会場。女性陣を中心に早々と調理が進められて行っただが、森の管理棟では肅々と連絡会が行われていたのだ。お肉も焼き上がった頃、いよいよ懇親会 BBQ のスタートだ。



宴会部長を中心に宴もたけなわ

お腹も満たされた頃、森の散歩に出かけた。ともの会のメンバーはやはり自然が大好きだ。手作り BBQ で食欲が満たされ、お酒も進み、自然に癒された懇親会であった。



そここのテーブルで山の話に花が咲く

10月植物観察会

10月7日(土) 9時～14時

自然保護グループ 長谷川洋昭

ようやく涼しくなった秋の日、参加者 10 名で開催。笹崎さんの知人で、草花に詳しい奥田さんからアドバイスをいただいた。今回は通常の里山 3 コースに加えて、山コースも入れたハードな内容。



ナメラダイヤモンドソウ

あぜ道コースで、在来種を脅かす外来近縁種を観察。また、葉面の小さな毛の有無で種が異なることを知る。

城山コースでは、飛翔するアサギマダラを発見。木曽川コースでは、難路の先で小さなナメラダイヤモンドソウを観察できた。

山コースでは可愛いツクバネを見るなど、有意義な一日であった。

志賀山・横手山・笠ヶ岳山行

10月18日(水)～19日(木) 一泊

登山グループ 伊藤芳子、村山恭子

今回は、念願の一泊山行。参加者23名だった。1日目は伊藤芳子、2日目は村山恭子からの山行報告。

1日目、国道292号を進むと素晴らしい紅葉が広がり、硯川温泉駐車場から登り始めた。奥志賀山、志賀山は突き抜ける空の青さが印象的で渋池、四十八池の景観も楽しめた。

登山口からの登り始めは脚に優しい道だったが、分岐から変貌し岩場や木の根ありの山らしい姿を現した。登り下り共に緊張の連続であった。万座高原ホテルの温泉で疲れも取れ、バイキングの夕食の箸も進み会話も弾む楽しい宴の時を過ごした。

2日目は、横手山、笠ヶ岳に登った。横手山はリフト乗降口の横のゲレンデを直登し、登りの途中で富士山を微かに見ることができた。展望台に向かう途中には霜柱がある。展望台からは志賀高原の峰々や雪を被った北アルプスの山々も一望できる。



笠ヶ岳山頂でくつろぐ一行

笠ヶ岳は国土地理院の地形図では笠ヶ岳、長野県では笠岳と呼ばれている。峠の茶屋の登山口から一時間ほどで往復できる。階段の登りが続く登山道だ。山頂近くの岩場には岩穴がありヒカリゴケを観察した。山頂の岩の上からは、赤、黄、緑と青空のコントラストが素晴らしい。紅葉と志賀高原の峰々に感動した。帰路の車窓からはダケカンバ、シラカバ、ナナカマド、カエデなど美しい紅葉に「きれい!」の歓声があがる。

天候に恵まれ、雄大な志賀高原の峰々と美しい紅葉の絶景に感動した2日間だった。



四十八池湿原を歩く一行

真禅寺ルート of 保全

10月26日(木)

環境保全グループ 高島 勝

当日は、市観光課、帷子小の大澤先生始め総勢20名での作業となった。真禅寺ルートの木製階段部分の木に腐りかけたところがあり、新しい木に交換した。

古い木を掘り出して、ツルハシで整地し、新しい木を幾らか埋め込み、鉄ピンで固定という作業だったが、皆さんに手際よく作業して頂いた。より楽しく安全に登山できるようになったのではないだろうか。



作業する会員

11月植物観察会

11月4日(土) 9時～11時30分

自然保護グループ 滝佳子

秋晴れの絶好の観察会日和となった。三連休中日のためか、参加者7名。

今回はヤクシソウ、サネカズラ、ナメライモンジソウ、キイトラッキョウを観察するために限定して回った。



キイトラッキョウ 県内では可児、坂祝、七宗でしか確認されていない

前リーダーの笹崎さんが昨年までに作成されたデータを見たり、スマホの検索サイトで写真を撮って確認したりと、珍道中だった。しかし、それが又とても楽しい時間となった。また、木曽川コースで満開のナメライモンジソウを初めて見た方は、感動されていた。

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島 勝】

- 保全活動(財産区と共同) 真禅寺 P / 9時集合
- ・12月21日(木)
- 保全活動
- ・1月25日(木)

【登山 G 山田栄雄】

- 鳩吹山清掃登山 真禅寺 P / 9時集合
- ・12月13日(水)
- 尉ヶ峰(433m) 山行 浜松市 帷子地区センター P / 6時集合
- ・1月17日(水)

【パトロール G 芦田典子】

- 鳩吹山清掃登山 真禅寺 P / 9時集合
- ・12月13日(水)
- パトロール
- ・1月10日(水)

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9時集合
- ・12月2日(土)・1月6日(土)

【地域支援 G 柿元章吾】

- FCV スポーツクラブ 鳩吹山登山支援
- ・12月9日(土) 大脇公民館 / 9時～ 要弁当 昼食後下山

【事務局】

- 連絡会 土田地区センター / 9時半集合
- ・12月7日(木)
- ・1月11日(木) 連絡会終了後、新年会を予定

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone : [REDACTED] (西川)
e-mail : [REDACTED]